NaViset Administrator 2 初期設定

通知メール設定

メール通知機能を利用する場合に必要な設定です。 設定するにあたり、以下の情報を準備してください。

- Eメールサーバ(SMTPサーバ)名
- ・送信用のメールアカウント
 ▶ Eメールサーバ(SMTPサーバ)に接続するためのユーザ名/パスワード
 ▶ 送信用メールアドレス
- Eメールサーバ (SMTPサーバ) との通信ポート番号
- 認証情報のSSL/TLS暗号化の有無

注:

ー部のプリセット(Gメール、Yahooメールなど)では、 上記情報は不要です。

(パソコンで設定されているメールアカウントを NaviSet Administrator 2で使用することを許可する設定 を行います。) 1. メニューバーから「ツール」ー「設定」を選択 します。「設定」画面が開きます。



2. 「Eメール」を選択します。

	A 1986
	王秋秋花
全般	
	(ビ) おいかかしんノファンユ人ノリーノを表示する (2) おいかかしたしくいいの白ノいおつかしていた思え(見たける)
e	ビ シェルチャックキャラコンのパンドンションとし近点では本体する
EX-ll	(ビ) ア アラーレオ酸をな2カトリー(に書示する)
	ビデジ 「れんほどメンジ」とうにならいます
F-9K-7	ロ アクスポート第7時につっていた際
1.1.1	マリントウェアの更新を自動的に確認する
(march)	か切れら書 デノカ1 Hanty
フォルダ	1000 Statement 2 201
	選択をクリップボードにコピーする
T	☑ 選択された行をコピーする際、テーブルヘッグを含める
テバイス	カラムデリミタ カンマ 🗸
rança	ネットワーク
言語	2.410-200日本(19:4578-19)
	ASTS-SOME GARTHEER IN C
	Wake On LAN(WOL)マジョウパブョト用インタフェース 1-サネット シ
	11/2% OK ##'.//7

- 3. 「Eメールの送信設定を有効にする」のチェック ボックスにチェックを入れます。
- FEメールの送信元アドレス」に送信用メール アドレスを入力します。
- 5. 使用するEメールサーバ(SMTPサーバ)を入力 します。
 - 「SMTPサーバ」の欄にEメールサーバ(SMTPサーバ)名 を入力します。
 - 「SMTPポート」の欄にEメールサーバ(SMTPサーバ)との通信ポート番号を入力します。
 - 「タイムアウト」欄にはSMTPサーバからの回答を待つ時間 を入力します。(「30秒」とした場合、30秒経っても回答 がないときには「認証失敗」となります。)
 デフォルトの設定は「30秒」です。

		\times
 ご読 全般 ビール 	3. ✓ EX ~ルの送信設定を有効にする EX ~ルサ~パのブリセット: EX ~ルの送信元アドレス: SMTPサ~パ: SMTPサ~パ:	
データベース データベース フォルダ デバイス デバイス 言語	SMTPボート: タイムアウト(特): SMTPサーバの認証情報を追加する ユーサー名: ② パスワード: ③ 博号化された接続(SSL/TLS)を使用する テスト	1
	リセット OK キャンセ	ıı

☆電子メールサービスのプリセットについて 本ソフトウェアには、GmailやYahooメールなどいくつかの 電子メールサービスの設定がプリセットされています。 プリセットされた電子メールサービスは「Eメールサーバの プリセット」欄のプルダウンで選択できます。

プリセットを選択した場合、「SMTPサーバ」「SMTPポート」 「タイムアウト」の入力(前ページ5.)は不要です。

「セキュアログインオプション」の設定をした場合は、 ユーザ名・パスワードの入力(次ページ6.~8.)も不要です。

	×	
 全般 全般 ビメール データベース フォルダ マーム 	 ✓ EX ~ルの通信設定を有効にする EX ~ルウーバのブリセット: EX ~ルの通信元アドレス: SMTPサーバ: タイムアウト(ゆ): SMTPサーバの認証情報を追加する ユーサー名: パスワード: ③ 第号化どれた接続(SSL/TLS)を使用する 	
テバイス デバイス Tança 主語	デスト ジゼット OK キャンセル	

- 「SMTPサーバの認証情報を追加する」のチェック ボックスにチェックを入れます。
- 「ユーザ名」「パスワード」に、Eメールサーバ (SMTPサーバ)に接続するためのユーザ名/ パスワードをそれぞれ入力します。
- 認証にSSL/TLS暗号化を使用している場合には 「暗号化された接続 (SSL/TLS)を使用する」の チェックボックスをチェックを入れます。
- 9. 「テスト」をクリックします。

⑧ 設定	×
 (1) しつこ (2) しつこ (2) 立つこ (2) 立つこ	✓ EX ~ルの送信設定を有効にする EX ~ルサーバのブリセット: EX ~ルの送信元アドレス: SMTPサーバ: ③ SMTPサーバ: ③ SMTPサーバの認証情報を追加する
フォルダ テルダ デバイス 「anga また 言語	ユーザー名: 7 パスワード: 8 ■毎号化された接続(SSL/TLS)を使用する 7
	リセット 〇K キャンセル

 認証が成功すると「SMTPサーバとの接続に成功 しました」のダイアログが表示されます。「OK」 を押してダイアログを閉じます。



11.「OK」を押して、設定画面を閉じます。

@ Ib*	
O DOE	
金校	ビメールの通信設定を有効にする EX ールサーバのブリセット: マ
<u>е</u> к-и	EX~ルの通信元アドレス: SMTPサ~パ:
データベース	SMTPボート: タイムアウト(け): SMTPサーバの辺辺情報を追加する
<u></u>	1-7-8:
ग्र म्भ	□ 前号化された接続(SSL/TLS)を使用する +7 L
rança 日本語 官語	7.45
	1/201- OK +1/2/2/0

以上でメール通知機能の設定は終了です。